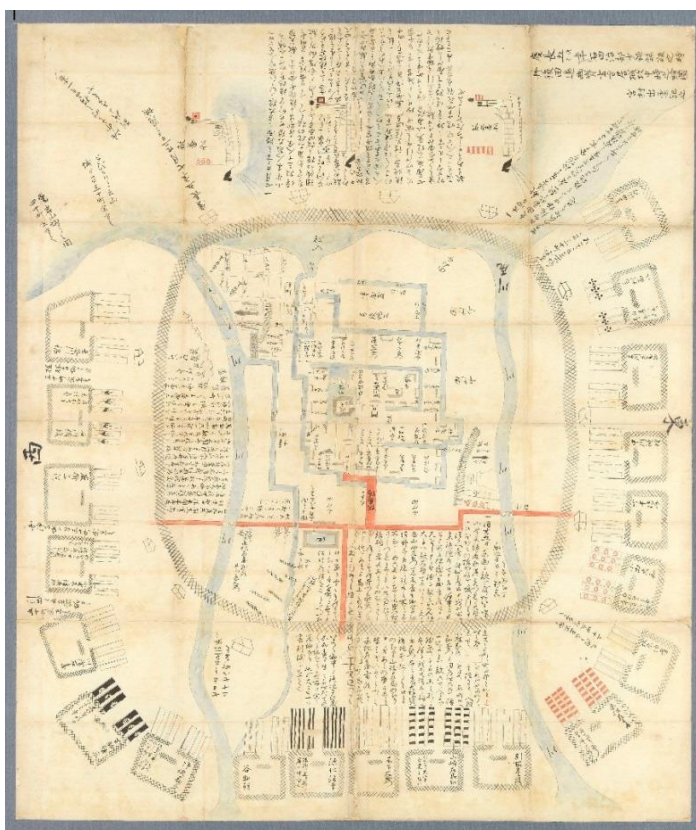


舞鶴ふるさと発見館（舞鶴市郷土資料館）だより

令和4年7月

☆7月は田辺城籠城戦！



田辺籠城図(舞鶴市蔵、124cm×106cm)

細川幽斎による田辺城籠城戦は慶長5年(1600)7月21日から9月12日(旧暦)まで田辺城で繰り広げられました。

豊臣秀吉の死後、石田三成と徳川家康の対立が深まっていました。丹後の領主細川忠興は、徳川家康に従って会津征伐に参加していました。その留守中に石田三成の指示によって丹後は攻められました。丹後にのこっていた忠興の父幽斎は、他の城を焼き払い、居城田辺城に立て籠もりました。その数500、攻め手は15000とも言われましたが、朝廷は古今伝授の継承者である幽斎を惜しみ、開城を勧め、ついに52日間の籠城がとられました。そして、3日後の関ヶ原で徳川家康が勝利しました。細川家は忠興の活躍とともに、幽斎が15000の兵を関ヶ原に参加させずに田辺に足止めしたことも評価され、丹後12万石から豊前・豊後39万石に加増国替えされました。籠城図は現在10枚確認されています。幽斎の夫人麿香

(じゃこう)が紅で配置を描いたものが元図だという言い伝えがありますが、現在のこっているものは一枚として同じものはありません。展示の籠城図は舞鶴市蔵のものです。

☆今月の一品「鉱物標本」

今月の一品は昭和初期の新舞鶴小学校6年生で使われた鉱物標本です。各自がこのような標本を教材として持っていたようです。水晶のようなきれいな石や、花崗岩など地球を知る石、石炭など産業に関わる石などを習いました。新舞鶴小学





校は明治 34 年(1901)舞鶴に海軍鎮守府が設置され、それに伴い人口が格段に増えたために開設されました。(明治 35 年倉梯第三尋常小学校として開設、明治 39 年新舞鶴小学校と改称)

☆今月の糸井文庫

「あやしい…舞鶴」です。糸井文庫コーナーでは毎月テーマを決めて糸井文庫の浮世絵を紹介しています。今月 7 月 16 日から 9 月 11 日まで京都府ミュージアムフォーラム合同展覧会「あやしい…京都—「あやしい!？」は探究のはじまり!」が開催されます。そこで、当資料館でも「あやしい!？」浮世絵を展示します。(左は「岩見重太郎兼亮」月岡芳年画の一部)



☆夏休み特別企画「舞鶴についてしらべてみよう!!」

- ① クイズラリーに参加して**缶バッジ**をもらおう!

7月2日(土)~8月20日(土)の土・日曜日 午前10時~午後4時

- ② **自由研究** なんでも相談会／ふるさと発見お話し会

7月2日(土)~8月20日(土)の土・日曜日

なんでも相談会は午前10時~午後4時まで、ふるさと発見お話し会は午前10時~10時半、

- ③ 古代のアクセサリー **まが玉**を作ってみよう! **8月11日(木/祝)** 午前の部 10時~12時

午後の部 1時~3時半

各回先着 10 人(要申込)参加費 300 円、小学校 3 年生以下は保護者同伴

申込み受付は 7 月 1 日午前 9 時から午後 4 時まで

お問い合わせは

舞鶴ふるさと発見館(舞鶴市郷土資料館)

TEL:0773-75-8836

(受付時間 9:00~16:30)

FAX:0773-77-1314

住所:舞鶴市字南田辺1番地

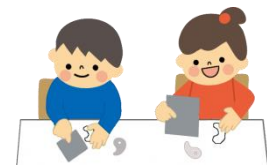
(ゆうさい会館(西総合会館)1F 北側)

展示室入場料:大人 100 円、

市外学生 50 円

サロンスペース:無料

休館日:4(月)・11(月)・19(火)・20(水)・25(月)



コロナウィルス感染予防対策に
ご協力ください

